

九州医師会連合会 第423回常任委員会



会長 田名 賀

九州医師会連合会第423回常任委員会

日時：令和7年7月26日（土）16:00～16:50
場所：ホテルニューオータニ佐賀 2階 有明の間

《次 第》

1. 開 会

2. 挨 拶

九州医師会連合会長

3. 報 告

- 1) 世界医師会モンテビデオ理事会における若手医師の会議への派遣について（福岡）
- 2) 小玉弘之先生（前秋田県医師会会长・元日本医師会常任理事）お別れの会への弔慰について（福岡）
- 3) 紀平幸一先生（前静岡県医師会会长）の旭日小綬章祝賀会への慶祝について（福岡）
- 4) その他

4. 協 議

- 1) 九州医師会連合会第426回常任委員会並びに第130回臨時委員総会（11月28日（金）福岡市）の開催について（福岡）
- 2) 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会（11月29日（土）福岡市）の開催について（福岡）
- 3) その他

1. 日本医師会副会長候補、理事候補について（福岡）

5. その他の

- 1) 健康教育にかかる教育委員会との協議の場について（沖縄）

6. 閉 会

去る7月26日（土）佐賀市において標記常任委員会が開催されたので概要を報告する。

1. 開 会

蓮澤会長より開会が宣言された。

2. 挨 拶

九州医師会連合会長 蓮澤浩明

今月5日に福岡市で開催した常任委員会は、お蔭様で大過なく終了し、無事に九医連担当としての活動をスタートすることができた。先の参院選挙では、釜范先生が厳しい選挙情勢の中、厚労関係でトップ当選を果たされた。特に九州では、全国でも際立つ得票数を獲得し、その結束の強さを改めて示した。今後も日本医師会と緊密に連携し、医療制度や地域医療を巡る諸課題に取り組んで参りたい。なお、本日および明日は学校保健に関する関連行事が予定されており、準備・運営等を担当いただいた佐賀県医師会の皆様に、心より感謝申し上げる。

3. 報 告

1) 世界医師会モンテビデオ理事会における若手医師の会議への派遣について（福岡）

世界医師会の理事会等へ、卒後10年以内の若手医師を派遣する取組みについて、令和6年12月に日医から協力依頼があり、東西地区に分けて各ブロックから推薦していくことが本年2月の常任委員会で報告された。今回、関東甲信越（神奈川県）と近畿ブロック（京都府）から派遣された医師の報告書が届いたので共有する。九州ブロックは、令和9年に推薦を予定しており、本常任委員会で協議する。

**2) 小玉弘之先生（前秋田県医師会会长・元日本医師会常任理事）お別れの会への弔慰について
(福岡)**

6月25日にご逝去された小玉先生のご葬儀に係る弔意については、前回の常任委員会で福田会長から報告いただいたが、先日21日に行われた「お別れの会」に際し、九州医師会連合会より弔電をお送りし、弔意を表した。

3) 紀平幸一先生（前静岡県医師会会长）の旭日小綬章祝賀会への慶祝について（福岡）

前静岡県医師会長の紀平先生の叙勲祝賀会が9月28日に静岡市で開催されるにあたり、九州医師会連合会より祝電を送付し祝意を表する予定である。

4) その他

特に追加の協議事項なし。

4. 協 議

1) 九州医師会連合会第426回常任委員会並びに第130回臨時委員総会（11月28日（金）福岡市）の開催について（福岡）

来る11月28日（金）ホテル日航福岡にて、16時より標記常任委員会を、17時より臨時委員総会を開催する提案があり、了承された。協議事項等は、例年の通り「九州医師会連合会総会の宣言・決議（案）」を取りまとめる予定である。

2) 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会（11月29日（土）福岡市）の開催について（福岡）

来る11月29日（土）ホテル日航福岡にて、10時より標記合同協議会を開催する提案があり、了承された。例年同様、日本医師会長 松本吉郎先生に「中央情勢報告」と題する講演をお願いする。

3) その他

**1. 日本医師会副会長候補、理事候補について
(福岡)**

釜范副会長の辞任を受け、日本医師会は10月4日（土）に臨時代議員会を開催し、副会長の補欠選挙を行う。九州医師会連合会として福田会長（熊本県）を推薦する提案があり、了承された。また、これに伴い福田会長は現職の日医理事を辞任し、その後任については、福岡県から蓮澤会長を選出する提案があり、了承された。

日医選挙管理委員会は8月6日、補欠選挙の公示は9月1日、立候補届出締め切りは9月13日で、九医連としては8月23日の定例委員総会で正式承認することを確認した。

5. その他

1) 健康教育にかかる教育委員会との協議の場について（沖縄）

沖縄県医師会では、県の委託を受け、次世代の健康づくりを目的とした副読本「くわっち～さびら」を作成し、県内の全小中学校に無償配布してきた。若年期の健康教育は将来に大きな影響を与えることから、教育委員会との連携強化が重要と考えている。については、各県において教育長を含む上層部との定期的な協議の場が設けられているか伺いたい。

まとめ

- 教育委員会との明確な協議の場を設置しているのは長崎県のみであったが、他県においても、教育委員会との意見交換や共同事業を通じて一定の連携が図られている状況が確認された。

- また、正式な協議の場の設置については、多くの県がその必要性を認識しており、今後の体制整備や取り組みの強化に向けて前向きに検討すべきとの認識が共有された。

各県の状況

- 長崎県では20年以上前から教育長や担当課長を含む教育委員会と県医師会執行部との協議の場が定期的に実施されており、感

染症対応や児童生徒の心身の健康問題、学校現場における保健課題など多岐にわたる内容が議論されている。また良い点は、協議後に懇親会を開き、率直な意見交換を行える雰囲気が構築されているとのことであった。

- ・福岡県では平成30年度より県教育委員会の依頼を受け、小学校や高等学校に医師を派遣し、がん教育を実施している。また会内の委員会（学校保健や健康教育）に教育委員会の委員が参画し、共に検討を進めている。さらに、地域医療介護総合確保基金を活用し、がん教育推進のための教材を作成し、県内の中・高・高校に配布している。また当教材には、がん患者を支える医療・介護関連職業を知つてもらう内容が盛り込まれている。
- ・鹿児島県では県学校保健会理事会において三師会が毎回議題を挙げ、意見交換を行っている。また、都市医師会では市町村教育委員会等と連携し、親子向けの健康教室などを行っている地域もある。
- ・宮崎県では教育長を含む教育委員会との正式な協議の場は設けられていないものの、年2回開催されている「県行政との意見交換会」に担当課長が出席されるので、将来

医師を志す学生への働きかけや、学校の健康管理医の報酬に関する要望などについて意見交換を行っている。また県から委託された「健康教育推進事業」を受託し、各地域の専門医を学校に派遣して健康講話や相談対応を実施している。

- ・佐賀県では防煙教育と性教育に力を入れて実施している。がん教育に関しては平成26年から毎年4校程度選定し実施している。
- ・大分県も協議の場はないものの、三師会や学校保健会での意見交換や、テーマを設けた研修会が開催されている。また学校医手当に地域格差があることが課題となっており、県医師会ではその是正に向けて県教育委員会へ働きかけを行っている。
- ・熊本県では県教育庁・県健康福祉政策課と協働し「起立性調節障害ガイドライン」を策定し、令和7年4月に県内の学校へ配布、県行政ホームページにも掲載された。児童・生徒が受診または相談できる医療機関の推薦を県医師会が行った。また現在、県医師会役員が県教育委員会の委員を務めるなど、連携体制が取られている。

6. 閉 会

蓮澤会長より閉会が宣言された。

お 知 ら せ

会員にかかる弔事に関する医師会への連絡について（お願い）

本会では、会員および会員の親族（配偶者、直系尊属・卑属一親等）が亡くなられた場合は、沖縄県医師会表彰弔慰規則に基づき、弔電、香典および供花を供すると共に、日刊紙に弔慰広告を掲載し弔意を表することになっております。

会員に関する訃報の連絡を受けた場合は、地区医師会、出身大学同窓会等と連絡を取り規則に沿って対応をしておりますが、土日祝祭日等に当該会員やご家族からの連絡がなく、本会並びに地区医師会等からの弔意を表せないことがあります。

本会の緊急連絡体制については、平日は本会事務局が対応し、土日祝祭日については、緊急電話にて受付しておりますので、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

- 平日連絡先：沖縄県医師会事務局
TEL 098-888-0087
- 土日祝祭日連絡先：090-9573-6034
- 担当者 経理課：徳村 潤哉